

点検管理アプリの作成で、18000件の紙台帳を廃止！

申請事業者：宮崎瓦斯株式会社（宮崎市）
業種：電気・ガス業

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



点検管理アプリを作成し、結果の一元管理を実現！！

取組の概要

導入部門：工務課
 導入業務：設置設備点検業務
 導入目的：紙保管の廃止と点検業務改善のため
 導入技術：ローコードツール「Bloftカスタマイズ」
 導入手法：点検管理アプリを作成し、地図データと連携させることで、点検記録業務を削減。
 導入費用：¥6,072千円（税抜）
 （コンサル費用 ¥200千円、導入・他 ¥5,872千円）



取組の背景

●抱えていた問題点

- ①約1万8千件の台帳を紙媒体で管理しており、管理する事が大変だった。
- ②点検前確認も目視での地図と原本の確認で検索に時間を要していた。
- ③点検時も現場で紙のチェック表に記入し、担当者に負荷がかかっていた。
- ④点検後チェックも紙媒体で大量の検印を捺印に手間と時間を要していた。

●解決に向けた課題設定等

- ①②全台帳をBloftへデータ登録し、検索機能により検索性向上
- ③クラウド上でBloftを運用することで、場所を選ばずタブレットで点検実施。
- ④一括承認機能を構築し、異常なしの現場については一括で承認を可能とし、チェック業務の大幅削減

取組の成果

- 点検前のルート検討業務を、13%削減
場所を抽出し、地図を出力後、点検ルートを検討する時間
15分/日 → 13分/日
- 点検業務を、25%削減
点検場所を確認し、結果を入力する時間 120分/日 → 90分/日
- 点検後の社内承認業務を、60%削減
点検結果を台帳に記録し、捺印を依頼する時間
75分/日 → 30分/日
- 管理者の確認作業を、40%削減
確認作業時間 6時間/月 → 3.6時間/月